



# 飲酒運転交通事故の発生状況

## 令和8年1月末

### 1 発生状況

令和8年1月末現在の飲酒運転交通事故（一般原付以上の人身事故）は、前年と比較して、発生件数及び負傷者数ともに増加しています。

また、死亡事故の発生はありません（前年比±0件±0人）。

**【飲酒運転交通事故の発生状況】**（令和8年1月末速報値）

区分	発生件数	死亡事故		負傷者数		
		件数	死者数	重傷	軽傷	計
本年	4	0	0	1	4	5
前年	1	0	0	0	1	1
増減	3	0	0	1	3	4
率	300.0	-	-	-	300.0	400.0

### 2 市区町村別発生状況（令和8年1月末速報値）

令和8年1月末現在の市区町村別の飲酒運転交通事故は、発生地別では青葉区、太白区、大崎市、松島町がそれぞれ1件ずつ発生しています。

発 生 地			
市区町村名	件 数	前年比	構成率
青葉区		0	0.0
宮城野区		0	0.0
若林区		0	0.0
太白区	1	1	25.0
泉区		0	0.0
石巻市		0	0.0
塩竈市		0	0.0
気仙沼市		0	0.0
白石市		0	0.0
名取市		0	0.0
角田市		0	0.0
多賀城市		0	0.0
岩沼市		0	0.0
登米市		0	0.0
栗原市		0	0.0
東松島市		0	0.0
大崎市	1	1	25.0
富谷市		0	0.0
蔵王町		0	0.0
七ヶ宿町		0	0.0
大河原町		0	0.0
村田町		0	0.0
柴田町		0	0.0
川崎町		0	0.0
丸森町		0	0.0
亘理町		0	0.0
山元町		0	0.0
松島町	1	1	25.0
七ヶ浜町		0	0.0
利府町		0	0.0
大和町		0	0.0
大郷町		0	0.0
大衡村		0	0.0
色麻町		0	0.0
加美町		0	0.0
涌谷町		0	0.0
美里町		0	0.0
女川町		0	0.0
南三陸町		0	0.0
高速等		0	0.0
計	4	3	100.0

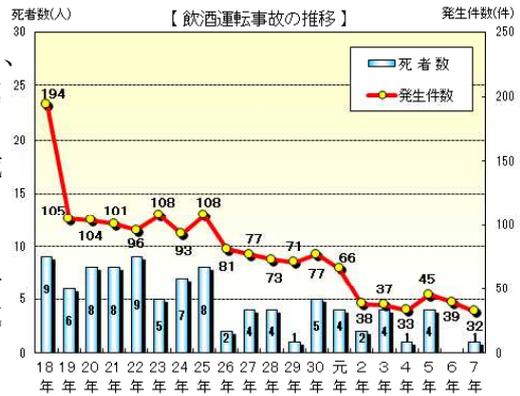
第1当事者居住地			
市区町村名	件 数	前年比	構成率
青葉区		0	0.0
宮城野区		1	25.0
若林区		0	0.0
太白区		0	0.0
泉区		0	0.0
石巻市		0	0.0
塩竈市		0	0.0
気仙沼市		0	0.0
白石市		0	0.0
名取市		0	0.0
角田市		0	0.0
多賀城市		0	0.0
岩沼市		0	0.0
登米市		0	0.0
栗原市		0	0.0
東松島市		0	0.0
大崎市	1	1	25.0
富谷市		0	0.0
蔵王町		0	0.0
七ヶ宿町		0	0.0
大河原町		0	0.0
村田町		0	0.0
柴田町		0	0.0
川崎町		0	0.0
丸森町		0	0.0
亘理町		0	0.0
山元町		0	0.0
松島町	1	1	25.0
七ヶ浜町		0	0.0
利府町		0	0.0
大和町		-1	0.0
大郷町		0	0.0
大衡村		0	0.0
色麻町		0	0.0
加美町		0	0.0
涌谷町		0	0.0
美里町		0	0.0
女川町		0	0.0
南三陸町		0	0.0
県外等	1	1	25.0
計	4	3	100.0

※百分率は小数第二位で四捨五入するため、合計が100%にならない場合があります。

### 3 発生推移 (基礎データH18年～R7年)

平成18年以降の飲酒運転事故の発生推移を見ると、発生件数は、平成18年から19年にかけて大幅に減少した後、減少率は鈍化、ほぼ横ばいで推移しており、平成26年からは、発生件数100件未満で増減を繰り返し、近年は50件未満の発生件数で推移しています。

また、死者数は、平成18年以降、10人未満で推移しており、令和6年は飲酒運転死亡事故ゼロを達成しました。



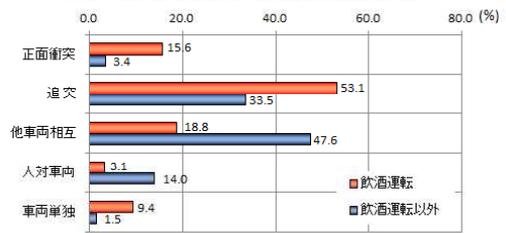
### 4 発生特徴等 (基礎データ令和7年中)

#### (1) 追突事故が半数以上

事故類型別では、追突が最多で半数以上(32件中17件、53.1%)を占めました。

また、追突のほか、正面衝突(32件中5件、15.6%)と車両単独(3件、9.4%)の構成率が、飲酒運転以外と比較して高くなりました。

【事故類型別発生状況(構成率)】



#### (2) 昼夜別では昼間の発生が多い

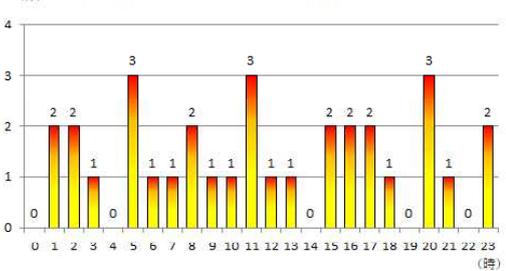
時間別では、5時台、11時台そして20時台がそれぞれ3件で最も多くなっており、昼夜別では、昼18件、夜14件で昼間の方が多く発生しました。

#### (3) 路線別では市町村道での発生が多い

路線別では、市町村道が15件で最も多く、次いで県道が13件の発生でした。

また、当事者種別(第1当事者)では、軽乗用車が5割以上(32件中18件、56.3%)を占めました。

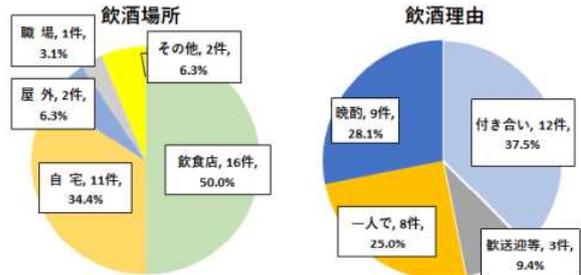
【時間別飲酒運転事故発生件数】



#### (4) 飲食店での飲酒が多く、付き合いが多い

飲酒場所別では、「飲食店」が半数の16件で最も多く、次いで「自宅」が11件と多くなりました。

また、飲酒理由については、「付き合い」が12件で最も多く、次いで「晩酌」が9件でした。



#### (5) 40歳代の運転者が最も多い

第1当事者(飲酒運転者)の年代別では、40歳代が11人で最も多く、次いで20歳代が多く、65歳以上の高齢者は2人でした。

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	計	うち高齢者
人数	0	8	3	11	6	3	1	0	32	2
構成率	0.0	25.0	9.4	34.4	18.8	9.4	3.1	0.0	-	6.3
うち死亡事故					1				1	

#### (6) 飲酒運転事故は死亡事故率が高い (基礎データH28年～R7年)

飲酒運転事故の死亡事故率(事故件数に占める死亡事故件数の割合)は、飲酒運転以外と比較して、5.8倍です。

区分	A	B	B÷A	死亡事故率 倍率
	発生件数	死亡事故件数	死亡事故率	
飲酒運転以外	51,894	459	0.88	5.8
飲酒運転事故	511	26	5.09	

【交通事故致死率比較】

